

平成29年度 決算のあらまし

平成29年度の決算の概要並びに健全化判断比率・資金不足比率について、お知らせします。

《一般会計の収支決算について》

平成29年度一般会計の歳出決算額は、平成28年度と比較すると除染業務が完了したことにより、総額67億120万8千円（△24.7%）となりました。

また、歳入においても、除染に伴う県支出金の大幅な減少等で、総額72億2,156万8千円（△23.6%）となりました。

「心あわせ希望に満ちた豊かで生きがいのある国見町」づくりと、東日本震災からの復興・再生、さらには新たなまちづくりに向け、効率的かつ効果的な事業執行に努めた結果、翌年度に繰り越すべき財源6,386万円を除いた実質収支は、4億5,650万円の黒字となりました。

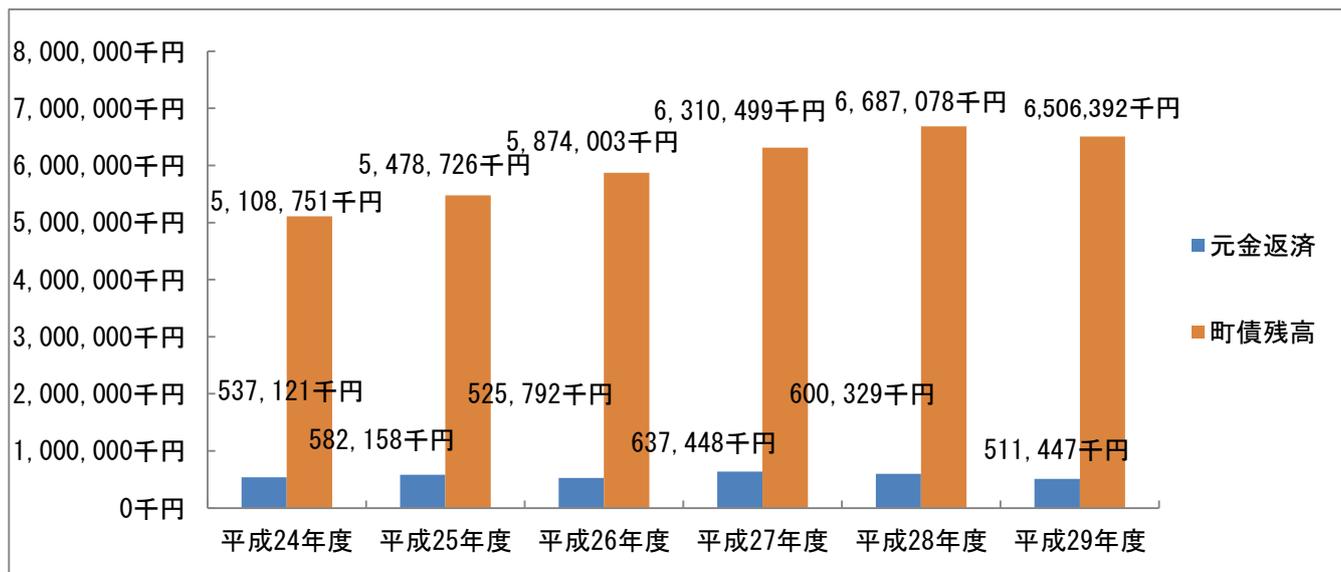
☆ 歳入総額：72億2,156万8千円

| | | | | |
|---|----|---|----------------|-------|
| 自主財源 (29.2%) 21億 825万 9千円 | 内訳 | 町税 | 9億 5,865万 3千円 | 13.3% |
| | | 繰越金 | 5億 5,545万 1千円 | 7.7% |
| | | 繰入金 | 1億 8,574万 3千円 | 2.6% |
| | | 諸収入 | 1億 3,830万 3千円 | 1.9% |
| | | 寄附金 | 1億 738万 4千円 | 1.5% |
| | | 使用料及び手数料 | 1億 540万 4千円 | 1.5% |
| | | 分担金及び負担金、財産収入 | 5,732万 1千円 | 0.7% |
| 依存財源 (70.8%) 51億 1.330万 9千円 | 内訳 | 地方交付税 | 23億 7,477万 1千円 | 32.9% |
| | | 県支出金 | 16億 4,703万 0千円 | 22.8% |
| | | 国庫支出金 | 5億 2,122万 0千円 | 7.2% |
| | | 町債 | 3億 3,076万 1千円 | 4.6% |
| | | 地方譲与税 | 5,591万 1千円 | 0.8% |
| | | 各種交付金（地方消費税、自動車取得税、地方特例、利子割、株式譲渡所得割、交通安全、配当割） | 1億 8,361万 6千円 | 2.5% |

☆ 歳出総額：67億120万8千円

| | | |
|--------|---------------|-------|
| 民生費 | 16億 788万 4千円 | 24.0% |
| 総務費 | 8億 3,903万 7千円 | 12.5% |
| 衛生費 | 7億 6,958万 9千円 | 11.5% |
| 災害復旧費 | 7億 2,821万 2千円 | 10.9% |
| 農林水産業費 | 6億 1,639万 8千円 | 9.2% |
| 公債費 | 5億 6,897万 2千円 | 8.5% |
| 教育費 | 5億 6,832万 2千円 | 8.5% |
| 土木費 | 3億 4,696万 2千円 | 5.2% |
| 商工費 | 3億 1,811万 1千円 | 4.7% |
| 消防費 | 2億 4,384万 0千円 | 3.6% |
| 議会費 | 7,278万 4千円 | 1.1% |
| 労働費 | 2,109万 7千円 | 0.3% |

《町債残高・元金返済の推移》



《特別会計・水道事業会計等の収支決算》

| 会計区分 | | 歳入 | 歳出 |
|--------|--------------|----------------|----------------|
| 特別会計 | 大木戸財産区 | 33万 5千円 | 13万 9千円 |
| | 入山財産区 | 21万 4千円 | 15万 9千円 |
| | 公共下水道事業 | 2億 4,147万 5千円 | 2億 4,038万 0千円 |
| | 後期高齢者医療 | 1億 2,091万 3千円 | 1億 1,969万 9千円 |
| | 国民健康保険 | 14億 777万 4千円 | 13億 1,825万 2千円 |
| | 介護保険(保険事業勘定) | 11億 3,840万 7千円 | 10億 7,981万 9千円 |
| | 土地開発事業 | 105万 2千円 | 27万 9千円 |
| | 渇水対策施設 | 3,080万 9千円 | 3,019万 6千円 |
| | 計 | 29億 4,097万 9千円 | 27億 8,892万 3千円 |
| 水道事業会計 | | 収益的収入 | 収益的支出 |
| | | 2億 7,304万 7千円 | 2億 6,698万 9千円 |
| | | 資本的収入 | 資本的支出 |
| | | 1億 6,988万 9千円 | 2億 2,619万 0千円 |

| 会計区分 | 歳入 | 歳出 |
|------------|----------|----------|
| 石母田財産区一般会計 | 513万 2千円 | 231万 2千円 |

※石母田財産区が所有する山林を管理する会計で、他の財産区と違い独立しています。

| 会計区分 | 歳入 | 歳出 |
|-----------------|---------|---------|
| 国見町桑折町有北山組合一般会計 | 49万 3千円 | 44万 3千円 |

※国見町桑折町有北山組合(一部事務組合)が宮城県白石市に所有する山林を管理する会計です。

《健全化判断比率・資金不足比率》

平成19年6月に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、「健全化判断比率」（①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率）及び公営企業等の「資金不足比率」の公表が義務付けられました。これらの指標は、今まで公表されなかった内容も指数化して財政状況の悪化を早い段階で見極め、財政破綻となる前に対応を行うためのものです。

今回の指数は、各会計等の29年度の決算に基づいて算定した数値です。なお、法律に基づき、事前に監査委員の審査を受けるとともに議会にも報告しています。

☆ 健全化判断比率

健全化判断比率報告書

(単位：%)

| 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
|---------|----------|---------|---------|
| — | — | 6.8 | 67.8 |
| (15.00) | (20.00) | (25.0) | (350.0) |

- (備考) 1. 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合及び実質公債費比率又は将来負担比率が算定されない場合は、「—」を記載しています。
2. 市町村の早期健全化基準（この数値以上になると危険）を下段（ ）内に記載しています。

☆ 資金不足比率

資金不足比率報告書

| 特別会計等の名称 | 資金不足比率 (%) | 備考 |
|----------------|------------|---------------|
| 国見町公共下水道事業特別会計 | — | (78,890 千円) |
| 国見町土地開発事業特別会計 | — | (1 千円) |
| 国見町水道事業会計 | — | (225,903 千円) |

- (備考) 1. 資金不足比率が算定されない場合は、「—」を記載しています。
2. 「備考」欄には、資金不足比率の算定に用いた事業の規模（営業収益）について記載しています。
3. 経営再建の目安となる経営健全化基準は、資金不足比率が20%を超えた場合です。